

伊勢・三河湾貧酸素情報 (H27-10号)

平成27年8月12日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

平成27年8月11日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しましたが、その結果は下記のとおりです。

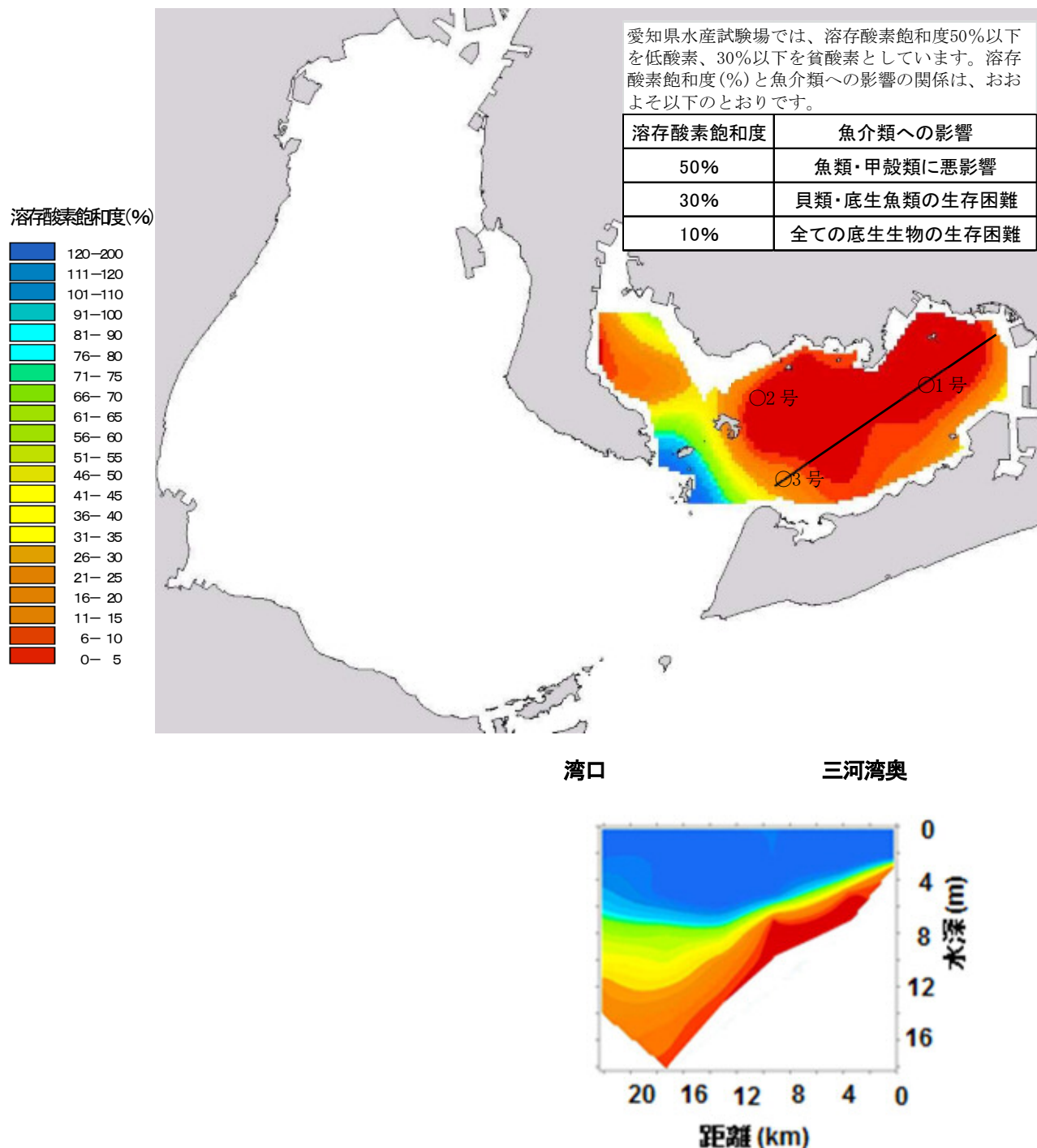


図1 三河湾(8月11日)の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)
(愛知県「へいわ」)

三河湾

8月11日の調査結果を図1に示しました。前回調査(8月4,5日)では渥美湾奥部や北部で貧酸素水塊が確認されましたが、今回の調査では渥美湾全体に貧酸素水塊が拡大しており、知多湾でも貧酸素水塊が拡大していました。

自動観測ブイのデータを見ると、各ブイともに貧酸素水塊が観測されています。特に2号ブイ(西尾市吉良町沖)では貧酸素水塊の層が厚くなっています。(図2)。

今後は、渥美湾では貧酸素水塊の規模が大きのまま維持され、知多湾では拡大すると予想されます。貧酸素水塊が沿岸部まで接近しており、風が吹き続けると貧酸素水塊が浅場へ移動したり、接岸、湧昇して大規模な苦潮が発生する可能性があります。

	水温(°C)		塩分	
表層	29.3	~ 31.1	25.1	~ 29.2
底層	21.8	~ 25.1	31.1	~ 32.8

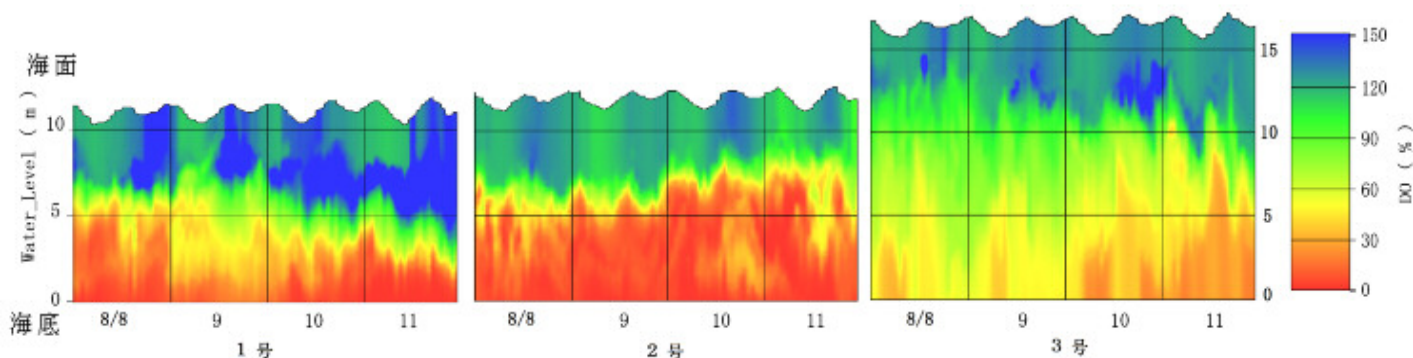


図2 溶存酸素飽和度の経時変化(左から1, 2, 3号ブイ)

参考

前回調査時の底層の溶存酸素飽和度

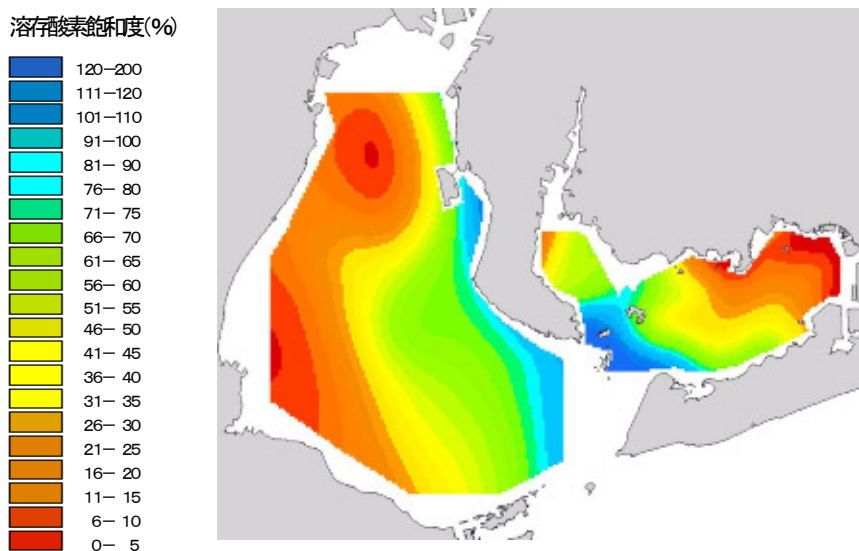


図3 平成27年8月3,5日(伊勢湾)、4,5日(三河湾)